

平成24年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市黒埼地区総合体育館（有料） ※プール無し		
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区金巻746番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 12,600㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造 2階建 主な施設内容（構成施設の内容） アリーナ 1,222㎡ トレーニング室 84㎡ 剣道場 278㎡ 柔道場 199㎡		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	・年間マスコミ掲載回数 1回以上 ・月間HP等による情報提供更新 1回以上	・HP毎週利用者情報更新	B	目標達成
	基準利用者数の達成	・年間9万人以上	・平成24年度利用者数:108,501人	A	目標達成
	基準稼働率(専用利用)の達成	・70%以上	・専用利用稼働率83%	A	目標達成
	各種サービス満足度	・アンケートで接客の「満足」以上を6割以上	・H24施設アンケート 接遇項目 平均約70%	A	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情、要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアルの職員周知	・苦情、要望に対して適切に処理 ・苦情マニュアルを業務マニュアルとして全員所持	A	適正である
	設置目的に合致したサービス提供	・スポーツ教室開催数年間 200コマ以上 ・スポーツ教室延べ参加者数 5,500人以上	・教室開催数:276コマ ・述べ参加者数:7,403人	A	目標達成
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	・前年度よりも削減(区内管理施設全体)	・平成23年度 662円/人 ・平成24年度 473円/人	A	目標達成
	使用料収入の達成	・(免除料金を含む)使用料が年間 2500千円以上	・平成24年度使用料収入:3,096,940円	A	目標達成
業 務	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件	・人身事故無し、AED使用無し	A	目標達成
	臨時休業時間	・指定管理者の管理運営責任での臨時休業日0日	・臨時休業(閉館)無し	A	目標達成
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業計画書、事業報告書の提出 〆切厳守	・適切に対応している	A	適正である
	安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・開館前の始業点検、閉館時の終業点検及び閉館中の定期巡回など安全対策の実施	・危機管理マニュアルを業務マニュアルとして全員所持 ・始業点検、終業点検、閉館中の巡回実施	A	適正である
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・災害発生時の対応マニュアル(避難の誘導や蘇生対応等)の職員周知 ・事件、事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・災害対策本部要綱、非常配備体制に関する基準及び職員の災害時対応手帳ガイドライン規定 ・消防訓練及び心肺蘇生法訓練実施 ・防犯及び防災講習を年1回実施	A	適正である
	関係法令の遵守	・個人情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・個人情報保護規定 ・個人情報保護に関する研修実施	A	適正である
	守秘義務の徹底	・機密情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・法令遵守要綱、法令遵守に関するガイドライン及び情報管理要綱 ・コンプライアンス研修実施	A	適正である
業務基準書等に定める事項の遵守	・業務基準書等に定める事項の遵守	・適切に対応している	A	適正である	
人 材	配置人員条件の充足	・業務基準書に定める適切な職員配置	・日本体育施設協会認定各種資格、体育教員免許など、スポーツ施設管理に関する有資格者多数	A	適正である
	知識や技能の向上	・業務実施マニュアルの職員周知	・業務マニュアルに基づいた研修実施	A	適正である

総合評価(所見)

指定管理業務基準書に基づき適正に管理されている。
 スポーツ教室の開催数並びに参加者数、施設利用者数、使用料収入などにおいて指定管理4年目で過去最高を記録した。また施設アンケートでの接遇項目の評価が昨年度に比べ伸びており評価できる。
 また引き続き大きな事故等の発生もなく、利用者応対も適切に行われており、日常的な報告・連絡・相談等も迅速であるなど、良好な管理がされていると判断できる。
 今後も安全管理には十分留意し、より一層の接遇評価アップにつながる利用者サービスの提供を期待する。

平成24年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市山田高架下ゲートボール場（無料）		
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区山田2307番地316		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 5,930㎡ 施設内容（構成施設の内容） ゲートボールコート（クレー） 7面		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	・月間HP等による情報提供更新 1回以上	・HP毎月1回更新	B	目標達成
	基準利用者数の達成	・1,500人以上	・平成24年度利用者数:2,202人	A	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情、要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	・前年度よりも削減 (区内管理施設全体)	・平成23年度 662円/人 ・平成24年度 473円/人	A	目標達成
業 務	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件	・人身事故無し、AED使用無し	A	目標達成
	臨時休業時間	・指定管理者の管理運営責任での臨時休業日0日	・臨時休業(閉館)無し	A	目標達成
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業計画書, 事業報告書の提出べ切厳守	・適切に対応している	A	適正である
	安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・定期的な施設巡回など安全対策の実施	・危機管理マニュアルを業務マニュアルとして全員所持 ・始業点検、終業点検、閉館中の巡回実施	A	適正である
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・災害発生時の対応マニュアル(避難の誘導や蘇生対応等)の職員周知 ・事件, 事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・災害対策本部要綱、非常配備体制に関する基準及び職員の災害時対応手帳ガイドライン規定 ・消防訓練及び心肺蘇生法訓練実施 ・防犯及び防災講習を年1回実施	A	適正である
	関係法令の遵守	・個人情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・個人情報保護規定 ・個人情報保護に関する研修実施	A	適正である
	守秘義務の徹底	・機密情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・法令遵守要綱、法令遵守に関するガイドライン及び情報管理要綱 ・コンプライアンス研修実施	A	適正である
	業務基準書等に定める事項の遵守	・業務基準書等に定める事項の遵守	・適切に対応している	A	適正である
人 材	配置人員条件の充足	・業務基準書に定める適切な職員配置	・適切に対応している	A	適正である
	知識や技能の向上	・業務実施マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である

総合評価(所見)

指定管理業務基準書に基づき適正に管理されている。
 利用者数が指定管理4年目で過去最高を記録したが、引き続き大きな事故等なく、施設整備の状況も良好と判断できる。
 今後も利用者の安全に十分留意した管理運営を継続してほしい。

平成24年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	流通公園庭球場（無料）		
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区流通センター5丁目1番地		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	敷地面積 2,677m ² 施設内容（構成施設の内容） テニスコート（グリーンサンド） 4面		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	・月間HP等による情報提供更新 1回以上	・HP毎月1回更新	B	目標達成
	基準利用者数の達成	・23,000人以上 ※西区内庭球場3箇所合計 (善久河川敷公園・流通公園・寺地河川敷公園)	・平成24年度利用者数:39,057人	A	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情、要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	・前年度よりも削減 (区内管理施設全体)	・平成23年度 662円/人 ・平成24年度 473円/人	A	目標達成
業 務	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件	・人身事故無し、AED使用無し	A	目標達成
	臨時休業時間	・指定管理者の管理運営責任での臨時休業日0日	・臨時休業(閉館)無し	A	目標達成
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業計画書, 事業報告書の提出べ切厳守	・適切に対応している	A	適正である
	安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・定期的な施設巡回など安全対策の実施	・危機管理マニュアルを業務マニュアルとして全員所持 ・始業点検、終業点検、閉館中の巡回実施	A	適正である
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・災害発生時の対応マニュアル(避難の誘導や蘇生対応等)の職員周知 ・事件、事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・災害対策本部要綱、非常配備体制に関する基準及び職員の災害時対応手帳ガイドライン規定 ・消防訓練及び心肺蘇生法訓練実施 ・防犯及び防災講習を年1回実施	A	適正である
	関係法令の遵守	・個人情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・個人情報保護規定 ・個人情報保護に関する研修実施	A	適正である
	守秘義務の徹底	・機密情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・法令遵守要綱、法令遵守に関するガイドライン及び情報管理要綱 ・コンプライアンス研修実施	A	適正である
	業務基準書等に定める事項の遵守	・業務基準書等に定める事項の遵守	・適切に対応している	A	適正である
人 材	配置人員条件の充足	・業務基準書に定める適切な職員配置	・適切に対応している	A	適正である
	知識や技能の向上	・業務実施マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である

総合評価(所見)

指定管理業務基準書に基づき適正に管理されている。
 利用者数が指定管理4年目で過去最高を記録したが、引き続き大きな事故等なく、施設整備の状況も良好と判断できる。
 今後も利用者の安全に十分留意した管理運営を継続してほしい。

平成24年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	善久河川敷公園庭球場（有料）		
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区善久河川敷		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	敷地面積 4,918㎡ 施設内容（構成施設の内容） テニスコート（グリーンサンド） 8面		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	・月間HP等による情報提供更新 1回以上	・HP毎月1回更新	B	目標達成
	基準利用者数の達成	・23,000人以上 ※西区内庭球場3箇所合計 (善久河川敷公園・流通公園・寺地河川敷公園)	・平成24年度利用者数:39,057人	A	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情、要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である
財務	利用者1人あたりのコスト削減額	・前年度よりも削減 (区内管理施設全体)	・平成23年度 662円/人 ・平成24年度 473円/人	A	目標達成
	使用料収入の達成	・(免除料金を含む)使用料が年間 1100千円以上	・平成24年度使用料収入:1,124,700円	B	目標達成
業務	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件	・人身事故無し、AED使用無し	A	目標達成
	臨時休業時間	・指定管理者の管理運営責任での臨時休業日0日	・臨時休業(閉館)無し	A	目標達成
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業計画書、事業報告書の提出〆切厳守	・適切に対応している	A	適正である
	安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・閉館前の始業点検、閉館時の終業点検及び閉館中の定期巡回など安全対策の実施	・危機管理マニュアルを業務マニュアルとして全員所持 ・始業点検、終業点検、閉館中の巡回実施	A	適正である
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・災害発生時の対応マニュアル(避難の誘導や蘇生対応等)の職員周知 ・事件、事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・災害対策本部要綱、非常配備体制に関する基準及び職員の災害時対応手帳ガイドライン規定 ・消防訓練及び心肺蘇生法訓練実施 ・防犯及び防災講習を年1回実施	A	適正である
	関係法令の遵守	・個人情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・個人情報保護規定 ・個人情報保護に関する研修実施	A	適正である
	守秘義務の徹底	・機密情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・法令遵守要綱、法令遵守に関するガイドライン及び情報管理要綱 ・コンプライアンス研修実施	A	適正である
	業務基準書等に定める事項の遵守	・業務基準書等に定める事項の遵守	・適切に対応している	A	適正である
人材	配置人員条件の充足	・業務基準書に定める適切な職員配置	・適切に対応している	A	適正である
	知識や技能の向上	・業務実施マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である

総合評価(所見)

指定管理業務基準書に基づき適正に管理されている。
 利用者数は概ね横ばいで推移しているが、今年度は使用料収入が指定管理4年目で過去最高を記録した。
 引き続き大きな事故等なく、施設整備を含め良好な管理がなされていると判断できる。
 今後も利用者の安全に十分留意した管理運営を継続してほしい。

平成24年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	寺地河川敷公園庭球場（無料）		
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区寺地地先		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	敷地面積 2,992㎡ 施設内容（構成施設の内容） テニスコート（グリーンサンド） 1面 テニスコート（クレー） 2面 テニスコート（全天候） 1面		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	・月間HP等による情報提供更新 1回以上	・HP毎月1回更新	B	目標達成
	基準利用者数の達成	・23,000人以上 ※西区内庭球場3箇所合計 (善久河川敷公園・流通公園・寺地河川敷公園)	・平成24年度利用者数:39,057人	A	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情、要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	・前年度よりも削減 (区内管理施設全体)	・平成23年度 662円/人 ・平成24年度 473円/人	A	目標達成
業 務	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件	・人身事故無し、AED使用無し	A	目標達成
	臨時休業時間	・指定管理者の管理運営責任での臨時休業日0日	・臨時休業(閉館)無し	A	目標達成
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業計画書, 事業報告書の提出べ切厳守	・適切に対応している	A	適正である
	安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・定期的な施設巡回など安全対策の実施	・危機管理マニュアルを業務マニュアルとして全員所持 ・始業点検、終業点検、閉館中の巡回実施	A	適正である
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・災害発生時の対応マニュアル(避難の誘導や蘇生対応等)の職員周知 ・事件、事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・災害対策本部要綱、非常配備体制に関する基準及び職員の災害時対応手帳ガイドライン規定 ・消防訓練及び心肺蘇生法訓練実施 ・防犯及び防災講習を年1回実施	A	適正である
	関係法令の遵守	・個人情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・個人情報保護規定 ・個人情報保護に関する研修実施	A	適正である
	守秘義務の徹底	・機密情報の取り扱いに関するマニュアルの職員周知	・法令遵守要綱、法令遵守に関するガイドライン及び情報管理要綱 ・コンプライアンス研修実施	A	適正である
	業務基準書等に定める事項の遵守	・業務基準書等に定める事項の遵守	・適切に対応している	A	適正である
人 材	配置人員条件の充足	・業務基準書に定める適切な職員配置	・適切に対応している	A	適正である
	知識や技能の向上	・業務実施マニュアルの職員周知	・適切に対応している	A	適正である

総合評価(所見)

指定管理業務基準書に基づき適正に管理されている。
 利用者数が指定管理4年目で過去最高を記録したが、引き続き大きな事故等なく、施設整備の状況も良好と判断できる。
 今後も利用者の安全に十分留意した管理運営を継続してほしい。